



奈良県感染症情報

令和4年第20週(5月16日～5月22日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.56	(3.56)	↗	↗	↑	↘
2	突発性発しん	0.35	(0.32)	↗	↓	↑↑	↑
3	咽頭結膜熱	0.15	(0.09)	↑	↓	↑	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	0.09	(0.12)	↑	↑↑	↓	↓
5	RSウイルス感染症	0.03	(0.06)	↗	↓	↓	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第20週の新型コロナウイルス新規感染者数は1875名と、前週の2298名より減少していますが、依然高い水準で推移しています。県民の皆様には引き続き、適正な感染対策をお願いいたします。

マスクの着用について、屋外で周囲の人と距離が十分に確保できるような場面であったり、屋外で周囲との距離が十分に取れない場面でも、周囲で会話が少ない(又はほとんどない)ようであれば、これまでどおり、マスク着用は必ずしも必要ありません。ただし、屋外でも人混みでは適宜着用することが必要です。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

咽頭結膜熱の報告が特に中和保健所管内東部地域で増加しています。咽頭結膜熱は代表的な夏風邪のひとつで、例年これから徐々に増加し始め、夏にピークとなります。発熱、のどの痛みや結膜充血がおこる病気で、予防には手洗いやうがい、タオルの共有を避けるなどが有効です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

下痢症状のみの感染性胃腸炎が保育園児に見られる。
 鼻汁、咳その後に発熱する乳幼児が多くなっている。
 手足口病があった。

Covid-19は減少傾向にはない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

Covid19陽性例は僅かずつ持続してみられる。軽症経過。
 感染性腸炎が流行中、嘔吐が主でノロ様。
 他の届け出疾患はない。手足口病は見られなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

軽症の呼吸器感染症が増加。一部発熱の遷延例あり。COVID-19陽性者はみられるが、家庭での感染が多く、年少児では症状が軽い場合がほとんど。
 咽頭炎も増加、アデノウイルス陽性例がみられる。手足口病も増えてきた。
 胃腸炎は若干減少してきている。



出典: 厚生労働省HP
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593494.pdf>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 20 週 5 月 16 日 ~ 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ							
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	1 (0.03)					1 (0.33)	
咽頭結膜熱	5 (0.15)			5 (0.71)			
A群溶連菌咽頭炎	3 (0.09)	2 (0.22)	1 (0.11)				
感染性胃腸炎	155 (4.56)	35 (3.89)	49 (5.44)	23 (3.29)	43 (7.17)	5 (1.67)	
水痘	1 (0.03)	1 (0.11)					
手足口病							
伝染性紅斑							
突発性発しん	12 (0.35)	2 (0.22)		3 (0.43)	6 (1.00)	1 (0.33)	
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎							
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(奈良市1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 後天性免疫不全症候群2件(奈良市1、郡山1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(吉野1) 梅毒2件(奈良市1、郡山1)

❖ 第20週のトピックス ❖

◆HIV検査普及週間に向けたイベントを実施します
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000206538_00014.html

◆広島市保健所管内の高齢者向け社会福祉施設におけるオミクロン株による新型コロナウイルス感染症集団発生事例
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2488-idsc/iasr-news/11137-508p02.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女																						
RSウイルス感染症	男女		1																			1	34
咽頭結膜熱	男女		1	2																		3	43
A群溶連菌咽頭炎	男女			2		1	2															3	58
感染性胃腸炎	男女		9	22	7	7	7	9	2	3	2		15	6	2							91	1322
水痘	男女		5	11	8	9	4	7	1	4		2	3	2	8							64	1227
手足口病	男女									1												1	11
伝染性紅斑	男女																						37
突発性発しん	男女		2	4	1	1																8	102
ヘルパンギーナ	男女		3		1																	4	83
流行性耳下腺炎	男女																						7
急性出血性結膜炎	男女																						3
流行性角結膜炎	男女																						3
細菌性髄膜炎	男女																						4
無菌性髄膜炎	男女																						8
マイコプラズマ肺炎	男女																						4
クラミジア肺炎	男女																						7
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						3
細菌性髄膜炎	男女																						4
無菌性髄膜炎	男女																						7
マイコプラズマ肺炎	男女																						3
クラミジア肺炎	男女																						3
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						4
細菌性髄膜炎	男女																						21
無菌性髄膜炎	男女																						6
マイコプラズマ肺炎	男女																						21
クラミジア肺炎	男女																						6
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						6

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

